直岡市行政評価システル	

や要望が寄せられてい

事務事業マネージメントシート 平成29年度 評価対象年度 作成日 平成30 年 05 月 14 日 公用車運行業務 総務部 秘書課 秘書政策係 事務事業名 施策体系外 政策名 Н 増補版施策名 施策名 1 施策体系外の事業 □ 実施計画上の主要事業 関連個別計画 □単年度のみ 事業期間 □ 単年度繰返 (開始年度 昭和29 年度~) 法令根拠 □期間限定複数年度( 年度) 年度~ 予算科目 1.一般会計 2.総務費 1.総務管理費 1.一般管理費 市長、副市長の公務を効率的に執行するため、専用の公用車及び運転手を配置して運行管理を行っている。 事業概要 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標 ⑤活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移 ① 手段(主な活動) 29年度実績 ・市長、副市長の日程表に基づき運行業務を実施。運転手が市長、副市長の 名称 単付 26 年度(実績) 27 年度(実績) 28 年度(実績) 29 年度(実績) 30 年度(見込) 用務に関係する資料を携行し、随行業務の一部を行う。 ・運行内容について、事前事後に日報を作成し、秘書課長の決裁を受け アニ市長車の運行距離 km 13,577 11,528 13,329 13,521 13,000 。 平成29年9月26日市長車を更新。 副市長車の運行距離 km 3.776 5.429 3.741 5.610 5.600 1 ゥ I 運転手が増員し3人体制で運行する。 オ ②対象(誰、何を対象にしているのか)\*人や自然資源等 ⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移 単位 26 年度(実績) 27 年度(実績) 28 年度(実績) 29 年度(実績) 30 年度(見込 公用車を必要とする市長、副市長用務。 名称 市長車の運行を必要とする日数 副市長車の運行を必要とする日数 I ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移 市長、副市長の出張を効率的かつ安全に実施する。 名称 ④ 結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) ⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移 26 年度(実績) 27 年度(実績) 28 年度(実績) 29 年度(実績) 市長、副市長が効率的に公務を執行できる環境を整える 名称 単位 100 効率的に公務を執行した割合 % (2) 総事業費の推移 単位 26 年度(実績) 27年度(実績) 28 年度(実績) 29年度(実績) 国庫支出金 千円 県支出金 千円 地方債 千円 その他 一般財源 8,633 2,013 事業費計(A) 1,357 千円 8,633 1,503 8,759 2,013 正規職員従事人数 時間 延べ業務時間 2,921 2,741 2,952 2,946 2,900 人件費計(B) 千円 11.570 12.369 12.235 12.122 12.035 トータルコスト(A)+(B) 千円 12,927 21,002 13,738 20,881 14,048 (3) 事務事業の環境変化・市民意見等 市長、副市長の公務出張を効率的に執行するため。 ①この事務事業を開始 したきっかけは何か? いつごろどんな経緯で 開始されたのか。 行政需要の増大に伴い、市長、副市長の出張用務も多くなってきており、より安全で効率的な運行が求められている。 ②事務事業を取り巻く 状況(対象者や根拠法 令等) はどう変化して いるか、開始時期ある いは 5 年前と比べてど う変わったのか? ③この事務事業に対し て関係者(住民、議会、 事業対象者、利害関係 者等) からどんな意見